



「品位と実力」味小だより

2017年3月24日

平成28年度 修了式(1年生～5年生)

各学年の代表の人に修了証を渡しました。今年度の学校生活を振り返り、勉強や運動、学校行事や学級生活など、1年間の成長をみんなで喜びました。

「念ずれば 花ひらく」

この言葉は、熊本県出身の詩人、坂村真民(さかむら しんみん)という人の詩の一節に出てくる言葉です。「念ずれば花ひらく」これは、ただ念じていれば、じっとお願いをしていれば、夢がかなうという意味ではありません。

この言葉の本当の意味は、何事も一生懸命に祈るように努力をすれば、自ら道は開ける、夢や目標がかなう、という意味です。

「念」という漢字は、「今」という漢字の下に「心」と書きます。

そして、念ずれば花ひらくとは、「今の心で、目の前にあることを一生懸命にやれば、必ず、きれいな花がさきます。」という意味です。

つまり、夢や目標がかなうということです。

みなさんは今、どんな心ですか。

今の心が、みなさんのこれからの成長をきめます。

新しい学年に向けて、今の心で、これからも頑張ってください。



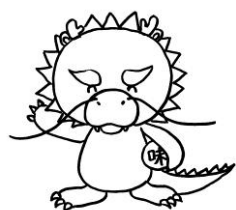
小学校生活は、6年間ありますが、長いようで、あっという間です。勉強や運動は勿論ですが家庭や地域での学習や生活を通して倉敷のよさを知り、郷土倉敷を大切に作る心やふるさと倉敷を愛する心を育み、みなさんの力が、ふるさと倉敷、児島味野の発展につながることを願っています。

そして、みなさんの人間味という「味」を、さらに深めてください。

人間味という「味」は、人と人とのかかわりの中で深められ、みなさんの素敵な思い出として、これからも、いつまでも心の中で生き続ける最高の「味」です。

これから出会う人たちを大切に、人とのかかわりの中で「味」を深め、これからの学校生活をすばらしいものにしてください。

明日からは、子どもたちが楽しみにしていた春休みです。期間は短いですが、新しい学年に向けての目標や決意をしっかりとって「し・お・あ・じ」で、楽しい毎日を過ごしてほしいと思います。



保護者の皆様、地域の皆様には、この1年間、ご支援やご協力を誠にありがとうございました。来年度も引き続き、味野小学校へのご支援をよろしくお願いいたします。